



新旧システムを融合し

『製造全体』を最適化せよ！

新旧システム融合した、製造データと上位システムのスムーズな連携の実施！

データ分断を克服し「人の移動85%削減・生産効率50%向上」を実現

データ分断と新旧システムの孤立が招く「全体最適化の阻害」

単純な設備増設では既存資産とのデータ連携や運営効率向上が望めない

01. 構想・システム定義不全

- × 新工場の全体像（目指す姿）を定義できない
- × 製造全体システムの構想設計ができない
- × 工場レイアウトとシステム設計の一体検討不可

02. 新旧融合・データ連携不全

- × 既存システムと新システムの融合仕様の未決定
- × 生産・物流・品質データが各所で分散孤立
- × システム間データ連携の仕様が定義不能

03. 現場上位連携・ROI不全

- × 現場設備と上位システム（MES/ERP）の接続不全
- × 現場実績データを経営判断へ活用できない
- × 投資対効果（ROI）の客観的判断軸の不在

設備増設で終わらせるな。現場から経営までを繋ぐ「トータルシステム」を構築せよ

現状可視化から融合設計までを一貫推進する「5Stepシステム構築フロー」

現場作業フローの整理からデータ連携・ROI算出までを体系的に設計



単なるシステム導入に留めず、経営判断に直接活きる統合データ基盤を確立せよ

移動85%削減と生産効率50%向上を達成した二大定量成果と統合基盤

現場データのリアルタイム一元管理と既存システム資産の有効活用

人の移動距離・無駄動線

85% 削減

全体生産効率・スループット

50% 向上

【創出された定性効果・経営基盤】

- ✓ 現場データの一元管理と生産状況のリアルタイム把握を実現
- ✓ 現場設備と上位システム（MES・ERP）を結ぶデータ連携基盤構築
- ✓ 既存システム資産を有効活用し新旧融合システム統合を達成
- ✓ データの二重管理・手入力を大幅削減し運用コストを削減
- ✓ 将来のスマートファクトリー化・DX推進を支える中核基盤を確立

現場実績データをリアルタイムで経営資源化し、二重管理コストを根絶せよ

現場データを経営資源化し「データドリブン経営」へ昇華させる発展構造

製造トータルシステム基盤を核とした次世代スマートファクトリー化

第3層：経営・DX高度化層

全社データドリブン経営 | MES・ERP・SCMの高度統合 | 全社横断データ活用

第2層：予測・デジタルツイン層

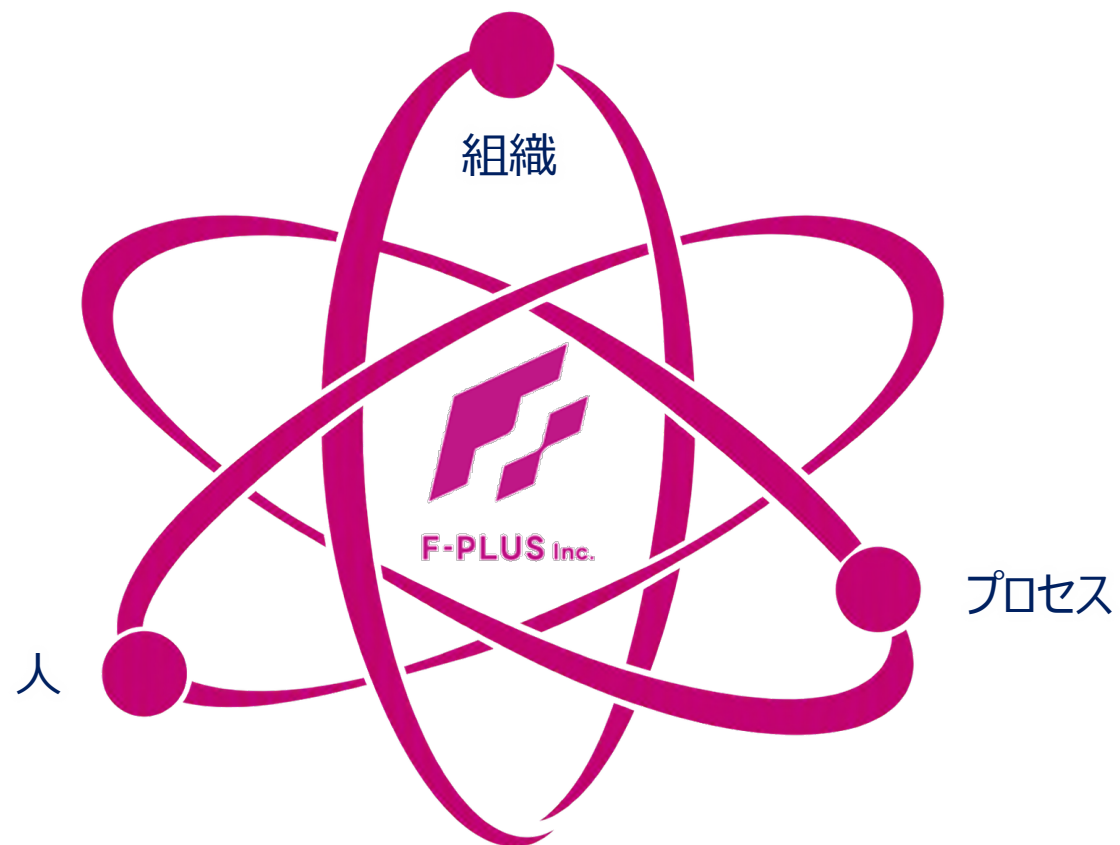
AIによる生産最適化 | 品質予測・設備保全の高度化 | デジタルツイン活用

第1層：現場統合基盤層（本構築）

新旧システム統合・融合 | リアルタイムIoTデータ収集 | 現場～経営リアルタイム連携

新旧システム融合基盤を軸に、AI・デジタルツインを活用した自律型生産へ進化させよ

「あるべき姿」を、現場の実現に！



戦略を美しいレポートに描くだけで終わらせない！

F-Plus は、お客様の現場に入り込み、「泥臭い課題の抽出」・「プロセスの再構築」・「人材の育成」そして圧倒的な費用対効果と、成果創出の最後まで共に走り抜ける真のパートナーです！

詳しいお話や、悩み事はホームページの「お問い合わせ」または、以下へお問い合わせください

info@f-p.tokyo

End of File



Enjoy your Monozukuri !